

第47回 墨東五区バスケットボール大会

7月17日(日) 墨田総合体育館

男子 江東区対足立区 戦評

第1ピリオド 足立区は #5,#7,#8,#11,#14 でスタート。

最初の攻撃で足立区 #11 のインサイドで先制、#7 スリーポイント #20 ジャンプシュートとテンポ良く連続で得点を決める。対する江東区はトップライグ経験者#10 を出してゲームをコントロールしようとしたがシュートチャンスは足立区に。速い攻撃で#14、#20 のスリーポイント、#12 のインターセプトから#7 の速攻が決まり得点を重ね 29-13 と足立区リードで第1ピリオドを終了。

第2ピリオドも足立区がボールを支配し攻め込む時間が多く、#15、#16 のスリーポイント、#12,#13 のゴール下、#4 のリバンドから攻撃を続け#9 のスリーポイントとボールがよく回り効率よく得点が重ねられ 53-24 と点差を広げて前半が終了した。

後半、第3ピリオドに入っても序盤の流れは足立区。#5,#20 の速攻 #11 のフリースローと得点を重ねる。江東区も#16 がインサイド、連続スリーポイントと孤軍奮闘。負けじと足立区も#11 のインサイドで連続得点。ピリオドの最後に#17 のスリーポイントが決まり第3ピリオドを終了。72-42 の 30 点差で最後のピリオドへ。

第4ピリオド。このピリオドは江東区の攻撃が目立った。江東区#13 のポストプレー、#10#14 のカットイン、#14 のスリーポイントで点差を縮めるも足立区の#7 がゲームをコントロールし速攻やミドルシュートが決まる、#4 のランニングシュートで得点を加えタイムアップ。82-60 で今大会の初戦に勝利した。

ベンチからの声がよく出ていてチーム全体で勝てたゲーム。そういう印象を持てたゲームでした。

選手・スタッフの皆さん・応援してくれた方々お疲れさまでした。